

Panasonic®

CA-HDL1624D

 Strada

DIGITAL MAP

HDD

HDS900
SERIES



2006年度版 地図データ更新キット



対応機種

CN-HDS950MD/930MD/900D

はじめに

安全上のご注意 3

はじめに 4

準備・設定

バージョンアップする 6

音量を調整する 7

- ナビゲーションの音量を調整する 7
- ナビミュートの設定 8
- AV の音声を一時的に消音する (ミュート) 8

警告画面表示の設定 9

ETC カード未挿入警告の設定

ナビゲーションと通信する装置を選択する

ナビゲーション

地図について 12

- ライブビュー交差点拡大図 12

メニュー画面について 13

- メニュー画面「行き先」 13
- メニュー画面「情報・設定」 13
- ルートを消去するには 13

行き先を探す 14

- ジャンルで探す 14

ルート案内中に 15

- 事故多発地点案内 15

渋滞データバンク 16

- 渋滞データバンクとは 16
- 渋滞を考慮したルートを作る (渋滞データバンク探索) 16
- 渋滞データバンクを見る 18

AV

AV の操作 20

- ソースを切り替える 20
- スピーカー設定の状態を確認する 20

別売品

デジタルチューナーと組み合わせる 21

- デジタルチューナーとの接続について 21
- 接続のしかた (HDS950MD/HDS900D) 22
- 接続のしかた (HDS930MD) 24
- デジタルチューナーに切り替える 26
- 順送りで選局する 27
- 10 キーで選局する 27
- チャンネル設定する (おでかけスキャン) 28
- 番組表を見る 28
- データ放送を見る 29

必要なときに

地図データベースについて 30

- 地図データベースについて 30
- ドライブレコーダ用バーチャルシティマップの収録エリア 31


ジャンル一覧表 33

FM 多重バンク キーワード一覧表 36


凡例 裏表紙


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。


■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。


 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告


運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない

 **禁止** 走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。


実際の交通規制に従って走行する

 ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがなどの原因になります。


SD メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

 **禁止** あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

地図ディスクは、絶対に DVD/CD プレーヤーなどで再生しない

 **禁止** 大きな雑音が出て耳に障害を与えたり、スピーカーなどを破壊する原因になります。

車庫などの密閉された場所でバージョンアップを行わない

 **禁止** 換気の悪い場所で長時間エンジンをかけ続けると、一酸化炭素中毒の原因になります。

パラメトリックイコライザーについて

パラメトリックイコライザーの特性値を、一部変更しました。

この年度更新を行うと、パラメトリックイコライザーの設定値は変わりませんが、特性値の変更により、年度更新前と比べ音質・音量が若干変わる場合があります。必要に応じて、再度パラメトリックイコライザーを、お好みの音質に調整してください。

はじめに

本書の読みかた

- バージョンアップを行うことにより新たに追加された機能についてのみ説明しています。
- その他の機能についてはナビゲーションシステム本体に同梱の取扱説明書と併せてお読みください。

商品内容の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

- 年度更新用地図ディスク
- 更新セットアップ用 SD メモリーカード
- 2006 年度更新済シール
- 取扱説明書（本書）

特長

■ 地図データベースを更新（詳しくは P.30～32 ページ）

本地図データは（財）日本デジタル道路地図協作成の「全国デジタル道路地図データベース（2005 年 3 月発行）」および、（株）昭文社、（株）トヨタマップマスターの地理情報に基づいて、2005 年 10 月に作成したものです。

2005 年 12 月までの市町村合併に対応しています。

■ ライブビュー交差点拡大図

リアルなビル表示とともに、交差点までの距離、交差点名称、曲がる方向が表示されます。（一部交差点のみ）

■ 渋滞データバンク

過去の VICS 情報などから、年月日・曜日・時間・天気などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。

■ 事故多発地点案内

事故多発地点のマークを表示し、事故多発地点の約 300 m 手前で音声案内します。

■ 地上デジタルテレビ放送対応（詳しくは P.21 ページ）

デジタルチューナーを接続すると、本機で高画質のデジタル放送を見ることができます。

使用上のお願い

■ 本製品について

- 更新セットアップ用 SD メモリーカードと年度更新用地図ディスクをナビゲーションに挿入してナビゲーションの電源を入れたら、必ず年度更新を完了させてください。年度更新を完了させるまで、ナビゲーションとして使用できません。
- 更新セットアップ用 SD メモリーカードで年度更新できるナビゲーションは、一台のみです。（2 台以上のナビゲーションを年度更新するには、更新する台数だけお買い求めください。）
- 年度更新以外の目的で本製品を使用しないでください。年度更新ができなくなる恐れがあります。
- 更新セットアップ用 SD メモリーカードは、年度更新完了後も、通常の SD メモリーカードとしてお使いにならずに、大切に保管してください。（何らかの理由で、ナビゲーションの地図データやプログラムが破損・消失した際に、リカバリーするための備えとして必要です。）

■ 当社ダウンロードサイトのプログラムについて

- 2005 年 11 月以前に当社ダウンロードサイトにアップロードされたプログラムを、年度更新後のナビゲーションにインストールすると、正しく動作しなくなる恐れがありますので、絶対にインストールしないでください。もし誤ってインストールした場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ お気に入りジャンルの設定について

- 年度更新すると、お気に入りジャンルの設定がお買い上げ時の設定に戻ります。更新前にメモを取り、再度設定を行ってください。

お客様各位へ

この説明書は、今まで一度もバージョンアップを行ったことのない方に対しても説明を行っています。当社ダウンロードサイトからプログラムをダウンロードしてバージョンアップした場合は、本書に記載されている新機能がすでに搭載されている場合があります。

CN-HDS950MD/CN-HDS900D をご使用のお客様へ

ソフトのバージョンによっては、下記の機能がすでに搭載されている場合があります。

- ナビゲーションの音量を調整する（P.7 ページ）
- ナビミュートの設定（P.8 ページ）
- 警告画面表示の設定（P.9 ページ）
- ルートを消去するには（P.13 ページ）
- ソースを切り替える（P.20 ページ）

お願い

- この地図データを業務用に使用することはできません。
- この地図データは、調査・作成時期などの都合で、現状のものと異なる場合があります。また、その後の道路の変更、施設・住所の移転、住所表示の変更があった部分については、現状のものと異なる場合があります。
- この地図データがお客様の特定の目的に適合することを当社は保証するものではありません。
- この地図データにより、お客様にいかなる損害が発生したとしても、当社は補償いたしかねます。
- このディスクおよび SD メモリーカードを無断で複製、複写しないでください。
- この地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表記または内容の誤りに対して、取り替え、代金の返却はいたしかねます。

お知らせ

- この年度更新用地図ディスクは、パナソニック カーナビステーション CN-HDS950MD/CN-HDS930MD/CN-HDS900D 専用です。
- この地図データの内容は、予告なく変更することがあります。

ディスクの取扱い

- ディスクの汚れ、ゴミ、傷や、ピックアップレンズの汚れなどで、ディスクの読み込みが悪くなり、バージョンアップできない場合があります。そのときは販売店にご相談ください。
- ケースから出し入れするときは、ディスク面に指紋、傷を付けないでください。
- ラベル面に紙などを貼ったり、傷を付けないでください。
- 長時間使用しないときは、汚れ、ゴミ、キズ、そり等を避けるため必ずケースに保管してください。
- 長時間直射日光のあたる場所、湿気やゴミ、ほこりの多い場所、車のシートやダッシュボード上に放置しないでください。
- ディスクを曲げないでください。

バージョンアップする

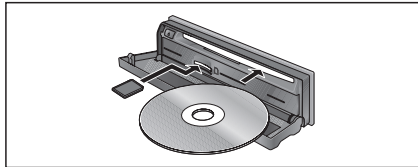
はじめに

- 走行中でもバージョンアップできます。なお、走行中の振動などでバージョンアップに時間がかかることがあります。
- 条例によりアイドリングが禁止されている地域がありますので、地域の条例にしたがってバージョンアップを行ってください。
- バージョンアップを開始すると、完了するまでナビゲーションの機能(ナビ機能・AV機能)はご使用になれません。
- ETC 車載器を接続している場合、バージョンアップ中は、料金案内、料金履歴、カード未挿入警告は ETC 車載器より行われます。

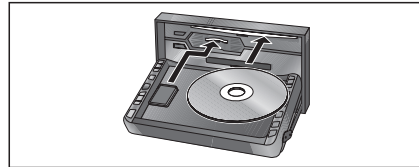
1 車のエンジンをかける(またはイグニッションを ACC に入れる)。

2 本製品(更新セットアップ用 SD メモリーカード・年度更新用地図ディスク)をナビゲーションに挿入する。

- すでに SD メモリーカードとディスクが入っていないか確認してください。



(CN-HDS950MD/CN-HDS900D)



(CN-HDS930MD)

3 車のイグニッションを OFF にして、再度エンジンをかける。

- プログラムと地図データの読み込みを開始します。(約 90 分)
※イグニッションを ACC に入れてバージョンアップを行うと、バッテリーが上がる原因になります。
- ※プログラムと地図データの読み込み中は、イグニッションを OFF にしないでください。読み込みを中断すると、次回エンジンをかけた際(またはイグニッションを ACC に入れた際)に、最初からプログラムと地図データの読み込みが行われます。

4 プログラムの読み込みが終了したら、更新セットアップ用 SD メモリーカードと年度更新用地図ディスクを取り出す。

- 必ず更新セットアップ用 SD メモリーカードを取り出してください。SD メモリーカードが残ったままイグニッションを OFF にしてエンジンをかける(または ACC に入れる)と、バージョンアップが正常に完了しません。そのときは、再度バージョンアップを行ってください。

5 車のイグニッションを OFF にして、再度エンジンをかける。

- 追加された新機能と更新された地図をご使用になれます。

音量を調整する

ナビゲーションの音量を調整する

HDS950MD

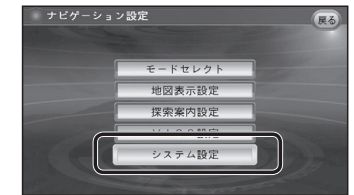
HDS900D

音声案内の音量が 40 段階で調整できます。また、音声を出力するスピーカーを選択できます。

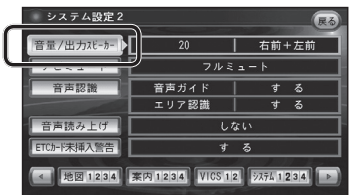
1 メニュー画面 **情報・設定** から、**ナビゲーション設定** を選ぶ。



2 **システム設定** を選ぶ。



3 「システム設定 2^{*}」画面から **音量 / 出力スピーカー** を選ぶ。



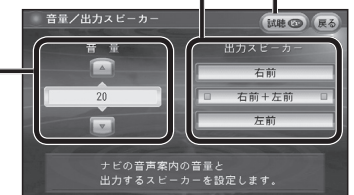
- ※ **システム 1 2 3 4** にタッチすることによって画面が切り替わります。
- ◀ ▶ にタッチしても画面が切り替わりません。

4 音量 / 出力スピーカーを設定する。

お知らせ

- CN-HDS900D にスピーカーを接続しない場合(オンダッシュモニターのスピーカーからのみ音声を出している場合は、出力スピーカーの設定に関わらず、オンダッシュモニターから音声が出力されます)。

- 音声案内の音量を調整する。(調整範囲: 0 ~ 40)
- 音声案内を出力するスピーカーを設定する。
- 音量を確認する。



音量を調整する

ナビミュートの設定

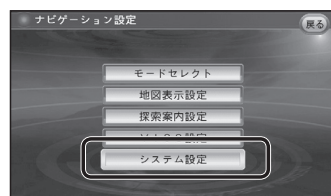
HDS950MD HDS900D

従来の「する(フルミュート)」、「音声認識のみ」に加え、「ハーフミュート」が選択できます。また、CN-HDS950MDも、AVソースの音声に対して、ナビミュートの設定が有効になりました。

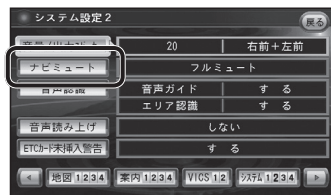
1 メニュー画面 **情報・設定** から、**ナビゲーション設定** を選ぶ。



2 **システム設定** を選ぶ。



3 「システム設定 2」画面から **ナビミュート** を選ぶ。



4 ナビミュートを設定する。

- フルミュート : 音声案内時に AV ソースの音声が消音されます。
- ハーフミュート : 音声案内時に AV ソースの音量が約 7 ステップ下がります。
- 音声認識のみ : 音声認識時のみ、AV ソースの音声が消音されます。

AV の音声を一時的に消音する(ミュート)

HDS950MD HDS930MD

MUTE を押す。

- **[MUTE]** ボタンを押して消音されるのは、AV ソースの音声のみです。ナビゲーションの音声は消音されません。

お知らせ

※ CN-HDS900D には、ミュート機能はありません。

警告画面表示の設定

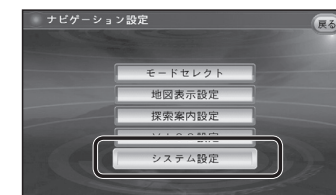
HDS950MD HDS900D

起動時に表示される警告画面の表示のしかたについて選択できます。

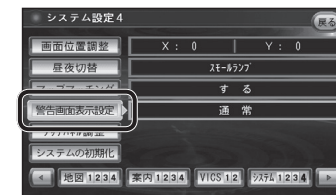
1 メニュー画面 **情報・設定** から、**ナビゲーション設定** を選ぶ。



2 **システム設定** を選ぶ。



3 「システム設定 4」画面から **警告画面表示設定** を選ぶ。



4 警告画面表示を設定する。

- 通常タイプ : **確認** タッチキー付の警告画面が表示されます。
- シンプルタイプ : **確認** タッチキーのない、シンプルな警告画面が表示されます。また、起動時の音声は出力されません。

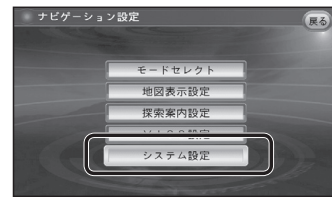
ETC カード未挿入警告の設定

ETC 車載器接続時、ETC カード未挿入警告をする / しないを設定できます。

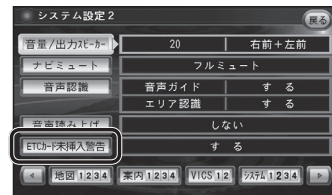
1 メニュー画面 **情報・設定** から、**ナビゲーション設定** を選ぶ。



2 **システム設定** を選ぶ。



3 「システム設定 2」画面から **ETC カード未挿入警告** を選ぶ。



4 **する** / **しない** を選ぶ。

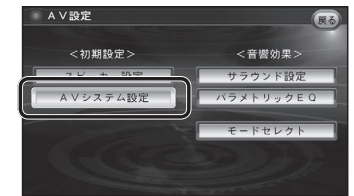
ナビゲーションと通信する装置を選択する

ナビゲーションでは、赤外線ユニットとデジタルチューナーを同時に通信できません。デジタル放送の受信をやめて赤外線通信を開始するとき、および赤外線通信をやめてデジタル放送の受信を開始するときは、下記の設定を変更してください。

1 メニュー画面 **情報・設定** から、**AV設定** を選ぶ。



2 **AVシステム設定** を選ぶ。

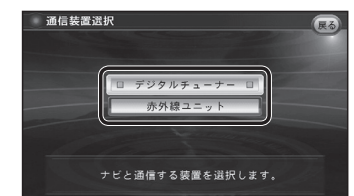


3 **通信装置選択** を選ぶ。



4 **ナビゲーションと通信する装置を選ぶ。**

- デジタルチューナーと通信する場合
(本機でデジタル放送を見る場合)
デジタルチューナー を選ぶ。(初期設定)
- 赤外線通信ユニットと通信する場合
赤外線ユニット を選ぶ。



地図について

ライブビュー交差点拡大図

リアルなビル表示とともに、交差点までの距離、交差点名称、曲がる方向が表示されます。(一部交差点のみ)

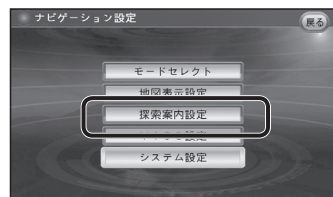
- 約 500 m 手前から
- 直進でも表示される場合があります。



1 メニュー画面 **情報・設定** から、**ナビゲーション設定** を選ぶ。



2 **探索案内設定** を選ぶ。



3 「探索・案内設定 2」画面から **ライブビュー拡大図** を選ぶ。



4 **表示する** / **表示しない** を選ぶ。

メニュー画面について

メニュー画面 **行き先**

HDS950MD HDS900D

ルート消去 タッチキーが追加されました。



メニュー画面 **情報・設定**

渋滞データバンク タッチキーが追加されました。



ルートを消去するには

HDS950MD HDS900D

ルート消去 タッチキーで、ルートを消去できます。

1 メニュー画面 **行き先** から、**ルート消去** を選ぶ。



2 **確認** を選ぶ。

- ルートが消去されます。



行き先を探す

ジャンルで探す

「ジャンルで探す」操作方法が変更されました。

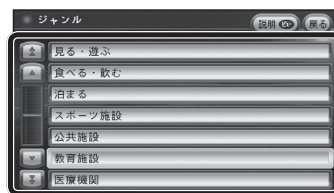
公共施設など、ジャンルから施設を絞り込んで行き先を探します。(ジャンル一覧表 33 ページ)

1 メニュー画面 **行き先** から、**ジャンル** を選ぶ。



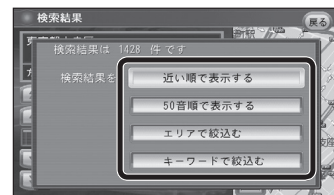
2 「施設分類名」、「施設ジャンル」を選ぶ。

- **説明** を選ぶと、代表的な施設ジャンルの一覧が表示されます。



3 リストを表示させる順番 / 絞り込みの方法を選ぶ。

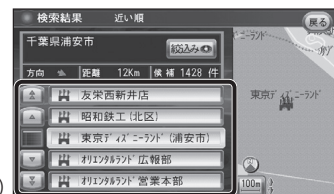
- **近い順で表示する** : 近い順でリストが表示されます。
- **50音順で表示する** : 50音順でリストが表示されます。
- **エリアで絞込む** : 絞り込むエリアを選択してください。
- **キーワードで絞込む** : 絞り込むキーワードを入力してください。



4 リストから施設を選ぶ。

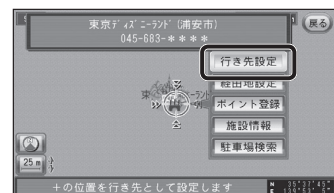
- 続けて並べ替え / 絞り込みを行う場合は、**絞り込み** を選び、ハイブリッド検索を行ってください。(取扱説明書「ナビゲーション操作編」)

(検索結果画面)



5 **行き先設定** を選ぶ。

- ルート探索を開始します。



ルート案内中に

事故多発地点案内

事故多発地点のマークを表示し、事故多発地点の約 300 m 手前で音声案内します。

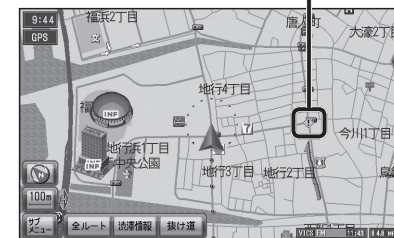
■ 音声案内

事故多発地点の約 300 m 手前で、下記の音声案内で注意を促します。

- 事故多発地点 (分岐交差点) : 「事故多発地点です。」
- 事故多発地点 (通過交差点) : 「この先、事故多発地点です。ご注意ください。」
- 事故多発地点が多数ある場合 : 「この先、十分注意して走行してください。」

■ マーク表示

事故多発地点で表示されます。



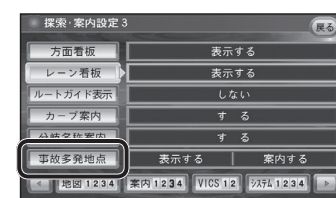
1 メニュー画面 **情報・設定** から、**ナビゲーション設定** を選ぶ。



2 **探索案内設定** を選ぶ。



3 「探索・案内設定 3」画面から **事故多発地点** を選ぶ。



4 **マーク表示** : **表示する** / **表示しない** を選ぶ。
音声案内 : **案内する** / **案内しない** を選ぶ。

渋滞データバンク

渋滞データバンクとは

過去の VICS 情報などから、年月日・曜日・時間・天気などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。そのため、渋滞データバンクの内容は、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。

渋滞を考慮したルートを作る（渋滞データバンク探索）

過去の渋滞の状況をもとに、ルート上の渋滞を想定し、その結果を考慮したルートを探索します。ビーコンからの VICS 情報がある場合は、その情報も考慮されます。（別売の VICS ビーコンユニットが必要です。）

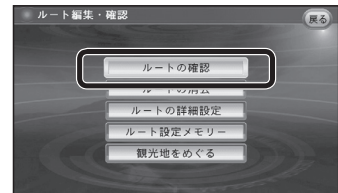
- 渋滞データバンクで探索されたルートを通っても、早く着くとは限りません。
- 渋滞データバンク探索時は、渋滞データも考慮された到着予想時刻が表示されます。

- 1 メニュー画面 **行き先** から、**ルート編集・確認** を選ぶ。



- 2 **ルートの確認** を選ぶ。

- 「全ルート画面」が表示されます。
- 現在地画面またはルート探索直後に **全ルート** を選んでも、全ルート画面が表示されます。



- 3 **渋滞データバンク探索** を選ぶ。



- 4 天気を選ぶ。



- 5 出発日時を選ぶ。

- すぐ出発する場合：**現在時刻** を選び、手順 8 へ
- あとで出発する場合：**日時指定** を選び、手順 6 へ



- 6 日付を入力する。

- 現在時刻以前の日は設定できません。



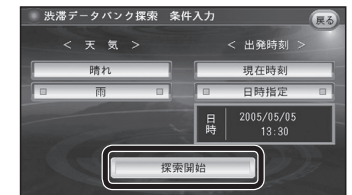
- 7 時刻を入力し、**完了** を選ぶ。

- 現在時刻以前の日は設定できません。
- 分の 1 桁目は変更できません。



- 8 **探索開始** を選ぶ。

- ルート探索を開始します。



■ 渋滞データバンク探索を解除するには

「全ルート画面」から **渋滞データバンク解除** を選ぶ。

ボイスコントロールする場合

VOICE CTRL を押す。



ご用は何ですか？ **ピッ!**



渋滞データバンク



渋滞データバンク探索を行います。

- ボイスコントロールによる渋滞データバンク探索では、下記の条件で探索されます。（他の条件で探索する際は、タッチ操作で行ってください。）

日時：現在時刻 天気：晴

渋滞データバンク

渋滞データバンクを見る

お好みの日時 / 場所 / 天気 の渋滞データバンクの情報を表示できます。

■ 渋滞データバンク表示について



お知らせ

- 下記の制限があります。
種類：スタンダードマップのみ
向き：2D、ノースアップのみ
縮尺：10m～1.6km
操作：スクロール、縮尺切替可

1 メニュー画面 情報・設定 から、渋滞データバンク を選ぶ。

- 渋滞データバンクが表示されます。



天気 日時 時刻 を設定する

天気を設定する場合

2 天気 を選ぶ。

リモコン操作の場合

決定 を押す。



3 晴れ / 雨 を選ぶ。

- 設定された天気の条件で、渋滞情報が表示されます。



日時を設定する場合

2 カレンダー を選ぶ。

リモコン操作の場合

決定 (3D キー) を押す。



3 日付を設定する。

- 現在時刻以前の日時は設定できません。



4 時刻を設定し、完了 を選ぶ。

- 設定された日時の渋滞情報が表示されます。
- 現在時刻以前の日時は設定できません。



時刻を微調整する場合

2 -1時間 -10分 +10分 +1時間 を選ぶ。

- タッチすることにより、1時間単位（または10分単位）で時刻が変わります。
- 現在時刻以前の日時は設定できません。

リモコン操作の場合

決定 (3D キー) で操作する。

上下方向キー : 時間送り (1時間単位)

左右方向キー : 分送り (10分単位)



■ 渋滞データバンク表示を解除するには

現在地 を押す。